

# 晴嵐幼稚園だより<地域版> おおきくなぁ〜れ

地域版NO.4  
R7年7月

大津市立晴嵐幼稚園

園長 平尾かなめ

大津市鳥居川町15-22

☎・FAX 537-1578

Otsu2714@city.otsu.lg.jp

晴嵐幼稚園の  
教育目標

3つの「あ」

あいさつのできる子ども  
あきらめない子ども(考える子ども)  
あいてのことも考えられる子ども

青空が広がり夜空には星々がきらめく季節となりました。今年は雨の降らない七夕でしたが、お星様は遥か雲の上だったようで…。多くの星を見ることはできませんでしたが、雲のすきまから見え隠れする小さな星に願いを託しました。

幼稚園では、地域の方からいただいた笹を5歳児が園まで運び、短冊や飾りを皆でつけて七夕集会を楽しみました。集会の劇中で天の神様が『願いの叶う星だよ』と言って渡してくれた星形のゼリーを皆で食べました。食べる前に目を閉じて願い事を唱えている子の姿もあり「きっと叶いますように…」と私も心から願った瞬間でした。短冊に書かれた子どもたちの願い事は未来への希望や夢が詰まっています。それが叶う平和な日々でありますようにと願うばかりです。

5歳児が笹取りに行きました



七夕集会(織姫と彦星の劇)



わっしょい  
わっしょい!  
この笹長いなあ  
だから天の神様  
に届くんやな…

晴嵐幼稚園では、月1回の**宅配弁当(給食)**を始めました!子どもたちが食への関心を広げ、家庭では食べたことのない食材にも興味をもつ機会にしたい、先生や友達と同じものを食べる楽しさや喜びを感じて欲しい心と願っています。また、月1回でもお家の方が朝の時間をゆったりとお子さんと向き合って過ごせる日をつくりたいという思いもあります。新たな試みが子どもたちの豊かな経験につながりますように。



## 相手のことも考えられる子ども!

地域の方に頂いたカブトムシの幼虫がサナギになり、飼育ケースを興味深く見ている3歳児がいました。「これなあに?」と聞くので「カブトムシの赤ちゃん。今、土の中で眠っているのよ」と伝えたと…「しー」と言って急にひそひそ声になりました。寝ているから静かにしてあげないといけないと思ったのでしょうか。

朝、お母さんと離れるのが悲しくて泣いているお友達がありました。すると5歳児のお兄ちゃんが近づいてきて「大丈夫だよ。みんないるよ。僕がついていてあげるから。」と優しく頭を撫でてくれていました。その5歳児も3歳の時にはお母さんが恋しくて泣いていたなあと思ひだし、成長した姿に感激しながら、教育目標の「3つのあ」も体現してくれている事を嬉しく思いました。

様々な人や物との関わりの中で、いろいろな感情体験をしてきたことで、共感したり、思いやりをもったりできる心が育まれています。その為に大切なのは自分自身が周囲に受け入れられ、安心して自己発揮できることですね。



カブトムシのサナギが眠っています!

早いもので、あと数日で1学期が終了いたします。皆様のご理解ご協力のもと無事に過ごせましたこと感謝申し上げます。ありがとうございました。夏休み期間中も子どもたちが元気に過ごせますよう引き続き家庭や地域で見守っていただければ幸いです。暑さに負けず、元気にお過ごしくださいね。